

令和3年度 教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
17	岐阜県立羽島高等学校

学校教育目標	社会的な基礎力を身に付けた、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成に努める。 1 基本的な知識・教養を身に付け、自分の意見や考えをしっかりとつことのできる生徒を育成する。 2 マナーを身に付け、社会の一員としての責任を自覚し、進んで社会に参画できる生徒を育成する。 3 他を思いやり、さわやかな挨拶を交わせる望ましい人間関係が築ける生徒を育成する。 4 地域の学校として家庭や地域と協力し、地域に貢献できる生徒を育成する。	
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組・方策	達成度の判断・判定基準あるいは評価指標
1 学力の向上 基礎学力の定着と生徒の特性や進路希望に応じた学力を育成します。	①ユニバーサルデザインを取り入れた授業改善に取り組み、ICT機器を効果的に利用し生徒のレベルに合った生徒の興味・関心を喚起する生徒参加型の授業を実践します。 ②各授業において、タブレットの利用などで「学び直し」の機会を設け、基礎学力の確実な定着を図ります。 ③各種検定の挑戦・取得を通して、学習に対する意欲を喚起させるとともに進路（進学・就職）に対する意識を高めさせ、進路実現ができるように支援します。	①学校評価アンケートにおいて、学習指導に関する項目の肯定的評価が80%以上 ②生活実態アンケートにおいて、「殆ど理解できない」「全く理解できない」の回答率10%以下 ③各種検定等の受験者数・合格者数・合格率の向上（昨年以上）と進路未決定生徒の減少（昨年比）
2 特別活動の活性化 豊かな人間性と個性の伸長を図ります。	①1年生全員加入を推奨するとともに積極的な参加を促し、部活動の充実を図ります。 ②生徒会・Sクラブ・MSリーダーズ・家庭クラブ・部活動等を中心に奉仕活動の充実と地域活動への積極的な参加を図ります。 ③HR活動・学校行事等を通して生徒自身が良好な人間関係を構築できるように支援します。	①部活動の加入率・定着率の向上（昨年比） ②各種活動実績（参加人数、イベント数）の検証（昨年比） ③生活実態アンケート「学校に対する気持ち」の検証
3 基本的生活習慣の確立 社会の一員としての自覚と自らの行動に責任がもてるよう規範意識を育てます。	①授業規律の遵守、身だしなみ（頭髪・服装）に対する意識を高め、改善します。 ②遅刻指導を段階化して実施することにより、遅刻総数の減少を目指します。 ③「迷惑・いじめ調査」や「教育相談旬間」等の実施を通して自他の生命の尊重、不登校、いじめ、迷惑行為の防止指導を行います。	①違反件数、違反者数、特別指導件数の減少（昨年比） ②遅刻の経年比較、遅刻総数3,000以下（昨年以上） ③いじめ認知件数及び解消に至る経緯の検証
4 広報活動の充実 家庭・地域とより一層の連携を図ります。	①教育活動を積極的に発信するため、ホームページを充実します。 ②メール一斉配信システムの一層の普及に努め、分かりやすく有益な情報の発信を行います。 ③学校公開や報道機関等へ情報提供を積極的に行います。	①ホームページのアクセス数の増加、33,000件目標 ②一斉配信メールの配信回数の検証（昨年比）、及びメール一斉配信システムへの全員登録 ③授業公開件数及び新聞等への掲載件数増加
5 働き方改革の推進 時間外在校時間が月45時間・年360時間を超える教職員ゼロを目指します。	①勤務時間管理の徹底と勤務時間を意識した働き方を推進します。 ②業務内容の普段の見直し、簡素化を図ります。	①出退勤簿の確実な打刻とその検証 ②職員に対するアンケートの実施